

## ヒト由来モノグリセリドリパーゼ、組換え

Cat. No. NATE-1638

Lot. No. (See product label)

### はじめに

**説明** 酵素学において、アシルグリセロールリパーゼ (EC 3.1.1.23) は、水分子を使用して長鎖脂肪酸のグリセロールモノエステルを分解する化学反応を触媒する酵素です。この酵素は加水分解酵素のファミリーに属し、特にカルボン酸エステル結合に作用するものです。この酵素はグリセロリポド代謝に関与しています。

**別名** MLL; HU-K5; HUK5; MAGL; MGL; リソホスファチジル酸リパーゼホモログ; リソホスファチジル酸リパーゼ

### 製品情報

種	人間
由来	E. coli と N-末端で His タグに融合した
形態	液体
製剤化	50 mM 酢酸ナトリウム、100 mM NaCl、5 mM DTT、5 mM EDTA、pH 5.0 の中に 10% グリセロールを含む 3 mg/ml。
EC番号	EC 3.1.1.23
分子量	36.4 kDa
純度	> SDS-PAGEによる85%
活性	> 170 ユニット/mg
濃度	0.5 mg/ml
単位定義	pH 7.5、25°Cで1分間に1.0μmoleのp-ニトロフェニルブチレートをp-ニトロフェノールに加水分解する酵素の量として定義されます。

### 保管・発送情報

**保存方法** 短期間 (1-2週間) の保管は+4°Cで行ってください。長期保管の場合は、分注して-70°Cで保管してください。繰り返しの凍結/解凍サイクルを避けてください。